

青森からお届けします！



水無月に入りました。
 今年2週間早く開花して、りんごは例年に
 比べてやや大きく、1.2cm程に成長しています。
 まだりんごの実は小さく、青空に向かって、そり返り、
 いる状態です。
 開花時期の気象状況は、とても厳しい状況にも
 関わらず、しっかり授粉され順調に成長しています。
 園地では摘果作業の真っ最中。
 無事に収穫できることを願いつながら、沢山の人の
 手を借りながら作業しています。

着実に成長中！

4月下旬はまだ花だったりんごも天候に恵まれ
5月中旬ごろにはぷっくりとした実になって
くれました。授粉作業が今年も無事に成功して
よかったです。

作業は花から実(果実)になったので、摘花→摘果
(読み方はかわらず「てきか」)を行っています。
中心の元気な実を残して他は取る作業です。
早いりんごは8月中旬頃からの収穫となります。
りんごは「いとまが」に大きくなるので作業が
みんなで協力して行きたいと思います。 佐藤



※いとまが…津軽弁で「あつという間」

早くも“夏”到来??

桜の開花もりんごの開花も記録的な早さだった
今年は、なんか夏が来るのも早いみたいです。つい先日
は真夏日(30℃)に迫る気温になり、「えっ、もう夏が来た？」
という感じでした。そうかと思えば朝晩の気温はぐっと低い日が
あったりして、昼夜の寒暖差に戸惑ってます。

今の時期のりんごはまだまだ赤ちゃん。早すぎる“夏”が負担になっ
てないか、ちょっと心配です。農家は天候に左右されます。昨今の
異常気象など、いろいろなことに柔軟に対応していきたいと
思っています。 久米

「久しぶりの桜祭り」

コロナも少し落ち着いてきたゴールデンウィーク
には弘前も観光客が戻ってきたように思います。

大湯ファームのある弘前市石川の大仏公園では
久しぶりに「桜祭り」が開催されました。

大仏公園はアジサイで有名な場所ですが、
隠れた桜の名所でもあります。残念ながら今年は
早々に桜は散ってしまいましたが、祭りには地元の
子供達を中心に多くの人々が参加していました。

大湯ファームではりんごやりんごジュースなどを販売
しました。気温が高かった事もあり、りんごジュースを
多くの人に飲んで喜んでいただきました。

コロナ禍ではお客さんと
会える機会も少なかった
ですが、これからは、
もっと催事に参加して
遠方の皆さんに直接
お礼を言える機会を作り
たいと思っています。

原子

